



# 上山小学校「風のたより」

令和6年1月10日（水） 校長 有谷孝彦



学校経営目標：ふるさとを愛し、

自らの未来を切り拓く児童を育成する



## 令和6年が始まりました！

新年、辰年を迎えました。地上を飛び立ち自由に空を駆け巡るイメージです。皆様のそれぞれの令和6年の活躍をお祈りいたします。

さて、ご存知のように年明け早々、世界を震撼させる大惨事がこの日本で起きました。「令和6年能登半島地震」では多くの犠牲者が出ています。そして避難所生活を余儀なくされている方々が  
大勢いらっしゃいます。加えて、羽田空港事故においても予想を超える影響が出ております。私たちは、胸が締め付けられる思いでいたたまれなくなりました。だからといって、私たちが何かをできるわけではないのですが、こんな時こそ私たちが強い気持ちをもって、そして気丈にふるまわなければならないのだと思っております。自分事として考えながらも人のためにできることを一つでもやろうと思えます。この難局を日本国民として乗り越えなければならないと強く感じています。今こそ日本人のよさを発揮するときです。



「RAIN」より抜粋  
SEKAINO  
OWARI

僕は空を見上げる

いつか虹が消えてもずっと

雨が降ってたんだ

虹が架かる空には

雨は草木を育てていくんだ

虹はいずれ消えるけど

雨が降ってたんだ

虹が架かる空には

## 合言葉:「スマイル上山」です!

上山小学校では、令和5年度の「まどめの3学期」と令和6年度の「はじめの0学期」を迎えます。それぞれの学年で今年度の教科・領域等、人間性が育ってきたかを振り返りまとめを行います。口ばかり育ってしまっていて行動が伴わないのでは進級できません。その学年らしい子供に育てていきます。



そして、次の学年ではどうあるべきかを見据えた指導を心掛けます。私たちはプロです。どの子供がどの程度成長しているか一瞬でわかります。次年度にはどのような振る舞いや学習をしなければいけないのかを、子どもたちの目が輝くように、希望を添えて心に響く指導をこころがけます。

勝手ながら、この1月9日から3月31日までを「諫早市立上山小学校総力戦」の期間といたします。気張りはしませんが、会話を重視し、本校得意のスクラムを組みます。子供たちのために!学校・保護者・地域総ぐるみで臨みます。どうぞよろしく願いいたします。

## ちょっとお耳を!

知り合いの校長先生から20年ほど前に「アドラー心理学」を紹介していただきました。私の性格とその後の対応の方策を考えるととても合致することが多く、それから本屋さんに寄ったときには、一度は本を手にするようになりました。私と同じように支持する方々も多いようで、たまにインスタグラムにも投稿されているのを目にします。

最近感銘を受けた考え方は、

- ・陰口を言われたら、あなたの勝ちです。陰口は言われる方が主役で、言った方がわき役です。
- ・陰口を言う人は、大切な時間を使ってあなたを引き立ててくれているのですから、何も気にせずに相手にしなければいい。
- ・陰口を言ってもらえているということは、それだけ周囲から嫉妬されるほどあなたが輝いているのです。

<アドラー心理学>

☆上山小のHP「スマシだより」毎日更新しています。QRコードもご利用ください。